



オリンピック・パラリンピック大会の マスコットキャラクターの名前が決まりました

◎名前はなんというのでしょうか（答えは、このページのどこかにあります。）



これらのマスコットキャラクターは、オリンピック・パラリンピック大会史上初となる小学生の投票で決まりました。投票には、海外の日本人学校、特別支援学校小学部等を含め 16,769 校の小学校が参加しました。山口県からも 245 校(特別支援学校を含む)が投票しました。

左側オリンピックのキャラクターが「ミライトワ」、右側パラリンピックのキャラクターが「ソメイティ」です。名前にも意味があるそうです。(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会によると、左側「ミライトワ」は、「未来」と「永遠」という言葉を掛けわせ、「素晴らしい未来を永遠に」という願いを込めたそうです。右側「ソメイティ」は、桜を代表する「ソメイヨシノ」と力強いという意味の「so might」から生まれ、桜を愛でる日本の心とパラリンピックアスリートの素晴らしさを印象づける狙いがあるそうです。

2人は、子どもたちのワクワクをエネルギーにして誕生。デジタルの世界に住んでおり、インターネットを使い、デジタルと現実の世界を自由に行き来するということです。

新学習指導要領にも、「オリンピック・パラリンピックに関する指導の充実」が入っています。オリンピック・パラリンピックを契機に、運動・スポーツに対する意欲・関心を高め、機運の醸成を図るとともに、体力の向上につなげていきたいと考えています。

オリンピッククイズ

Q：オリンピック競技大会の開会式で必ず登場する鳥は？

- A：ツバメ
- B：ハト
- C：ワシ



正解は B:ハト

オリンピックの開会式では、平和の象徴であるハトが必ず登場します。開会式で実施するプログラムの1つとして、聖火の点火に続き、平和の象徴であるハトを放つことが、オリンピック憲章により定められています。

現在では、動物保護の観点から本物のハトを放つ必要はなく、ハトをかたどった風船を飛ばしたり、演目の中でハトを登場させるといった形がとられています。

その他にも、下記にオリンピックに関する楽しいクイズがたくさんあります。ぜひ、チャレンジしてみてください。



<https://www.joc.or.jp/olympism/quiz/> (公益財団法人 日本オリンピック委員会)

夏休みにもスポーツ目白押し!

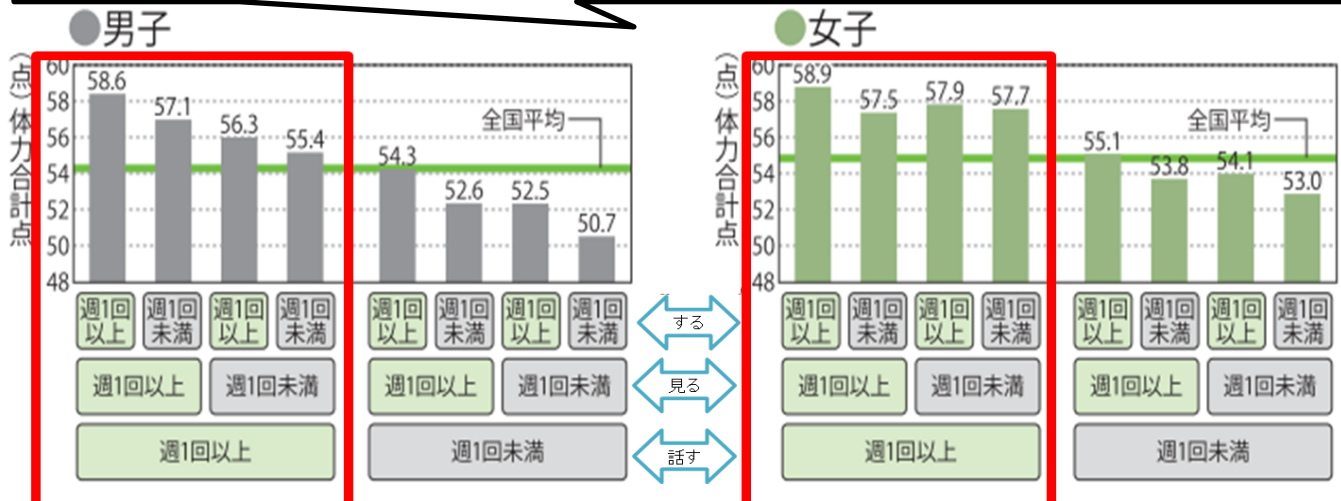
記録的な猛暑だった今年の夏休み中、県内では様々な運動・スポーツが開催されました。特に、全国中学校体育大会の4競技が、8/17~25まで岩国市、周南市、防府市、山口市で開催され、熱い応援をされた方もいらっしゃるでしょう。

また、三重県を中心に開催された全国高校総体では、防府高校の女子登山部、光高校の男子ヨット部、野田学園高校の男子卓球部が優勝。さらには、下関国際高校の甲子園での活躍も記憶に新しいところです。アジア大会では、日本代表選手の大活躍が連日テレビを賑わせました。

創刊号でもお知らせしたとおり、親子で一緒に運動・スポーツを行うことが望ましいのですが、スポーツを観戦したり、学校であった体育の授業について話をしたりするだけでも、よい影響があります。

これから多くの学校で、運動会や体育祭が計画されています。ぜひ、この時期に御家庭でも運動・スポーツについて話題にしてみてください。

親子で一緒に運動・スポーツを「する・見る・話す」と体力合計点の相関を出しています。みなさんは、どこにあてはまりますか？



※小学5年生を対象にした文科省調査